一般質問（要旨）

磯崎　達也 議員
いばらき自民党
ひたちなか市選出

自動車のアクセルとブレーキの踏み間違えによる交通事故を限りなくゼロに近づけるための、安全運転サポート車（サポカー）普及に向けた取組

議員　高齢運転者のアクセルとブレーキの踏み間違えによる交通事故をゼロに近づけるため、自動安全装置を装着した車両（サポカー）の普及啓発にどう取り組むのか。

警察本部長　過去5年の高齢運転者による交通死亡事故の要因は運転操作ミスが最も多く、75歳以上では約33％を占める。このため、自動車販売団体の協力を得て高齢運転者にサポカーへの切り替えを呼び掛けるなど、高齢運転者の事故防止や被害軽減を図っていく。

「常陸国ほしいも」と命名しての本県産ほしいもの認知度向上戦略とブランド化の推進

議員　「ほしいもと言えば茨城」という差別化のため、「常陸国ほしいも」という命名も検討の上、ブランド化推進にどう取り組むのか。

農林水産部長　県ほしいもトップブランド化評価委員会※1で定めた品質基準を生産者に周知し、基準を満たす製品を認定の上、PRするほか、全国ほしいもグランプリを初開催するなど、ほしいもの日※2を中心に消費者に対し、「ほしいも王国いばらき」のPRに努める。

（ほかに、健康長寿日本一を目指す条例の取り組みなども質問）

踏み間違え
サポカー普及で　防ごうよ

金子　晃久 議員
いばらき自民党
常総市・八千代町選出

持続可能な消防団の在り方

議員　消防団員が消火の技術を競う操法大会については、発展的な見直しを検討できる余地も大きいと感じている。時代に即した持続可能な消防団の在り方を目指し、どのように取り組んでいくのか。

防災・危機管理部長　団員の負担軽減を図り、より実践的な操法技術を習得できる、時代に即した操法大会となるよう取り組んでいく。また、団員が活動しやすい環境整備に取り組むとともに、県民の消防団に対する理解を深めていく。

教育現場における児童生徒の安全確保

議員　大人が責任を持って、不審者による学校への侵入などから子どもたちを守り抜くため、教育現場における児童生徒の安全確保にどのように取り組んでいくのか。

教育長　県内の優良事例を全校で実践できるよう、さすまたの効果的な使い方や事前に確認すべき緊急通報体制、児童生徒の避難方法などを資料にまとめて各学校に配布し、効果的な訓練や校内研修を実施するよう強く働き掛けていく。

（ほかに、野犬対策、闇バイトによる犯罪への対応なども質問）

操法大会の様子

瀬谷　幸伸 議員
いばらき自民党
日立市選出

「儲かる工業」に向けた企業支援

議員　茨城県版「儲かる工業」を提案する。その実現に向けた県北地域のものづくり企業に対する県の支援は。

産業戦略部長　「売れる商品」開発に向け専門家による伴走支援を実施している。また、販路拡大に向け受発注マッチング支援やいばらき中小企業グローバル推進機構と連携した海外展開支援などを行っている。今後も県北地域のものづくり企業の成長を後押しし、「儲かる工業」実現に向け取り組む。

日立市における小児科医確保の方針

議員　日立市の深刻な小児科医不足の現状に対する取り組みは。

保健医療部長　患者数の急速な減少により小児科医確保はますます困難となる見込みである。引き続き地域枠などの修学資金貸与制度や医療機能の集約化、医療機関の役割分担の明確化に取り組むとともに、日立市などと連携し夜間オンライン診療導入の検討を進め、小児医療提供体制を確保していく。

（ほかに、次世代未来都市実現に向けた共創プロジェクトに対する県の関わり方なども質問）

タイ展示会での商談の様子

鈴木　将 議員
いばらき自民党
つくば市選出

カーボンニュートラルの実現に向けた産業分野における取組の推進

議員　本県CO2排出量の約6割を占める産業分野での取り組みを加速する必要があるが、カーボンニュートラル産業拠点創出に向けて、今後どう取り組んでいくのか。

知事　200億円の基金など県独自の支援とともに、国の支援も最大限に活用しながら、民間企業の取り組みを強力に後押しし、将来にわたって本県産業の基盤となる水素などのクリーンエネルギー拠点を茨城港および鹿島港に構築すべく、全力で取り組んでいく。

一人当たり県民所得伸長の要因分析と政策立案への活用

議員　2021年度の一人当たり県民所得が全国第3位となった要因をどう分析し、今後の政策立案にどう活用していくのか。

政策企画部長　各地域の特性を生かした産業振興や戦略的な企業誘致などが成果に結び付いた。名目総生産は製造業と建設業で大きく伸長した一方で、伸び悩んだ分野もあった。分析結果など客観的な証拠を政策立案に活用していく。

（ほかに、国土強靭化をはじめとするインフラの整備推進、子どもの読書活動の推進なども質問）

クリーンエネルギー拠点の構築を目指す鹿島臨海工業地帯

今定例会で可決された議案など

議員など提出

◆意見書
○私学助成の充実強化等に関する意見書
○公共交通及び物流に関する対策の充実・強化を求める意見書

知事提出

◆令和6年度補正予算関係
○一般会計補正予算（2件）
○特別会計補正予算
○企業会計補正予算（6件）

◆条例の一部改正
○茨城県手数料徴収条例の一部を改正する条例
○茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
○茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例
○茨城県地域医療医師修学資金貸与条例の一部を改正する条例
○生活保護法等に基づき保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例　ほか4件

◆人事
○監査委員の選任について

◆認定
○令和5年度茨城県公営企業会計決算の認定について
○令和5年度茨城県一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について

◆報告
○地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について

◆その他
○令和5年度茨城県公営企業会計に係る利益の処分について
○当せん金付証票の発売について
○県有財産の売却処分について（茨城中央工業団地（1期地区）事業用地）　ほか14件

請願

○令和7年度私立高等学校等経常費等助成に関する請願

※意見書および請願の全文は議会ホームページでご覧になれます。
https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/tayori/tayori202501_pdf/ikensyo.htm

ことば
※1【県ほしいもトップブランド化評価委員会】…生産者やバイヤー、有識者などを構成員とし、本県のおいしいほしいもの品質基準や、販売・PRについて検討するために県が設置した委員会。
※2【ほしいもの日】…令和6年1月に、1月10日を「ほしいもの日」として制定。①ほしいもの旬の時期であることに加え、②「干す」という漢字が「一」と「十」の組み合わせであること、③かんしょを熟成させて甘味を増させる糖化（とうか）の製造工程などが、日付選定の由来。